

令和4年度 第1回米沢市SDGs推進協議会 会議録

- 1 日 時 令和4年6月21日（火）午前10時～
- 2 場 所 庁議室
- 3 出席委員
委員 副市長（会長）、伊藤優子副会長、安部里美委員、伊藤浩志委員、
大和田浩子委員、川野敬太郎委員、菅野紀生委員、斎藤美綺委員、
佐々木恵委員、柴田正孝委員、菅井栄委員、曾根伸之委員、
田畑広志委員、中澤未美子委員 以上14名

(安孫子幸一委員、五百川満委員、香坂洋平委員、中川浩一委員、
四柳徹也委員は欠席)
アドバイザー 谷中修吾先生
SDGs推進参与 伊藤夢人
事務局 政策企画課 課長、課長補佐、企画調整主査、担当

4 会議録

(1) 開会

(2) 会長あいさつ（要旨）

会 長 委員の皆様、久しぶりにお目にかかれた谷中先生、本日もよろしくお願ひします。忌憚のないご意見をお願いしたい。

(3) 新委員紹介（自己紹介）

(4) 谷中先生あいさつ（要旨）

アドバイザー 昨年はオンライン参加のみだったが、本日はリアルで出席できた。やはり対面での雑談から決まること、関係性ができることは多々あると思う。今年度もご一緒するにあたり、全国、世界に向けての米沢市の情報発信に際して、国で動いている情報をつなぐなど、私ができることはさせていただきたい。

(5) SDGs推進参与あいさつ（要旨）

参 与 昨年の9月まで外務省で勤務していたが、その一方で、日本全国のまちづくりにも取り組んでいた。SDGsとしては、2015年のSDGs採択時に担当部署にいた。米沢市では、この協議会で話し合われたことをいかに具現化していくか、特に市民や企業の活動を盛り上げていきたいと思っている。

(6) 議事（要旨）

（設置要綱第7条により、会長が議長となり進行）

会 長 それでは議事に入る。議事の円滑な運営にご協力をお願いしたい。

事務局 （（1）令和4年度SDGs推進事業（案）について資料1、参考資料1に基づいて説明）

委員 対象者を「企業や団体等でSDGsに取り組んでいる方」とすると、まだ取り組んでいないと捉えている企業は、申込から外れてしまう。二の足を踏んでいる人たちにも参加してもらえよう募集の仕方を検討していただきたい。裾野を広げるという意味合いでも、こういった研修を利用してもいいと思う。

事務局 募集方法について、広く多くの方々がさらに一歩踏み出せるような形にしたい。

アドバイザー 研修内容にデジタルマーケティングの体得とあるが、これは単なる机上の学問ではない。皆さんが行っている取組を発信するときに、市内にあるメディアを使うのはもちろん有効だが、デジタル上の各種SNSを使い、いかに国内外に発信できるかは、その知識を持っているのと持っていないのでは全く違う。

例えばキャッチコピーにおいても、SNS上で認知されやすい仕方は意外と皆さん知らない。どのメディアで誰が見ているかなどの情報を短期間で集中して知れば、国内だけで一気に認知を取れる。「SDGs ○○」と検索すると、企業・団体のウェブサイトが一番上に出てくるようになり、興味を持たれ、コンバージョンにつなげることができる。そういう技術を「わたしのなせばなる」や米沢の各種イベント等の広報などに基盤として使っていただけたらうれしく思う。

委員ご意見の通り、SDGsに取り組んでいるとは言えないが興味がある、という方が何かできるといいなと思った。

事務局 今募集をしている「わたしのなせばなる」について、出てきているものを見ると本当に素晴らしいものばかりだが、我々の周知の仕方や学校関係へのアプローチについて、まだ足りないところがあるので、何かご意見があればいただきたい。

委員 校長も含めて、まだこの企画が周知されてないと感じている。8月上旬にある小中の校長会議で、この企画について説明などすると、学校の中でも進むのかと思う。

先日、伊藤参与にもご指導いただきながら中学生議会を行った。SDGsがテーマで、各学校でどんなことをしているかなどを発表し合った。どの学校も取り組んでおり、それらが「わたしのなせばなる」にたくさん掲載され、広く市民の方々にも見ていただけると、子供たちも励みにしながら頑張れると思う。

事務局 募集について、期限は設けておらず随時募集している。何か取組があればぜひ出していただきたい。

副会長 （（2）NCV取組紹介について説明後、動画上映）

参与 日本のメディアや広告会社の方々も参加している「SDGメディアコンパクト」では、『1.5°C』（世界平均気温の上昇を産業革命以前に比べて1.5°Cに抑える）をテーマとしているが、今世界の気候変動の中でもキーワードになっている。

私も、気候変動とは何だと聞かれると『1.5℃』というのが国際的な目標になっていると話をしているが、市民の方や企業の中でどうやっていくのかという質問も受けるので、その中で少しでも貢献できたらいいなと思っている。

先ほど話にもあったが、SDGs そのものを今の段階でどう進めたらいいかわからないという企業がほとんどだと思う。来月商工会議所の方にも伺う予定だが、そのときは、対象を企業に絞った形でお話させていただこうと思っている。大企業や中小企業それぞれの取組について、事例を踏まえお話をしたい。その上で、こういうことをやろうかなと思う企業があれば、私自身も知恵を絞りたいと思うし、さらには、谷中先生の講座を聞いていただくことで、どのようにして発信していくかなども教えていただけたらと思う。まず何をやるか具体的にイメージを持った上で、どんどん発信していく、というところを今後米沢の中でできたらいいなと思っている。

(7) その他 (要旨)

委員 「わたしのなせばなる」の紹介ページを見てみたが、項目に沿って書いたものなど硬く感じられた。写真やポスターを添えるなど、ビジュアルや簡単なキャッチフレーズで、視覚的にも伝えられて、市民の方も見やすくすると投稿が増えると思う。また、動画や画像を載せる場所があってもいいと思う。

事務局 動画については、市のホームページ上でできるか技術的な部分も確認したい。また、応募フォームについては、今後皆さんが応募しやすいように、少し考えていきたいと思う。

委員 申込の様式をもう少しわかりやすく、やわらかくしたほうがいいかなと感じた。また、もっと表に出したほうがいいと思う。NCVでのキャンペーンの話があったが、「わたしのなせばなる」も、短期でもいいのでもっと皆さんの目に触れるようなキャンペーンのようなものを行うことで、多くの方に知っていただく機会が必要ではないか。

事務局 応募フォームについては、改良が必要だと考えている。小中学生、高校生にも応募いただきたいが、その際今のままだと見づらい、作りづらいところがあるかと思うので、これから改良していきたい。また、市ホームページで公開する中で、現状では埋もれてしまう募集の情報や、動画を載せられるかについても検討を進めていきたい。

アドバイザー 行政のウェブサイトは、仕様の制限など縛りが多く、ビジュアル的に表現するのに苦労しているのではと思う。

その中で方向性としては二つあり、一つは、今の縛りの中でビジュアル的に良いサイトにしていくというもの。

もう一つは、はなから期待せず、行政のウェブサイトへのリンクのメリットを伝えていくこと。これはネガティブな意味ではない。

行政に関連するウェブサイトは、googleのアルゴリズム上評価が高い。それは、行政機関の信頼性が高いからである。市の「なせばなる」のページに学校や企業サイトのリンクが貼ってあると、関連してそのページのポイントが高く

なり、あるワードを検索したときに引っ掛かりやすくなる。そのようなメリットをどう伝えていくかによって反応が変わってくる。

また、掲載すると自分たちにもはね返ってくるように、実利として見せることも大事だ。先ほど番組の動画も見せていただいたが、登録された方々にとっては、取材が来たら嬉しいと思う。

情報共有になるが、国際的な動きや環境省の中で、環境面におけるキーワードとなっているのが「生物多様性」。国際的な枠組の動きも少しにらみながら、ローカルの現場でこういうことをやっているという接続がすごく大事。

客観的にみると上杉鷹山公が成してきたことはまさに SDGs であり、市民の皆さんがその精神を理解している様子は伝わってくる。実際にそれが国や国際的なトレンドとどうつながるか、文脈をどうつなぐかが大事であり、それが理解できると発信もしやすい。

米沢市は、内閣府や環境省にエントリーされ、露出という面ですごくアドバンテージがある自治体だと思っている。ぜひ、日本を席卷するようなコンテンツができればいいなと思っている。

委員 NCV が小学生に動画作成の支援をするという話があったが、ぜひ大人向けの動画作成支援もお願いしたい。簡単にできることがわかれば、自分たちで動画や写真を撮って、いろんなことを発信できるような環境ができ上がると、世界に発信できるようになっていくのではないかと思う。

副会長 そのようなセミナーの場を NCV として開催させていただければと思うので、その際はぜひご参加いただきたい。

(8) 閉会

以上